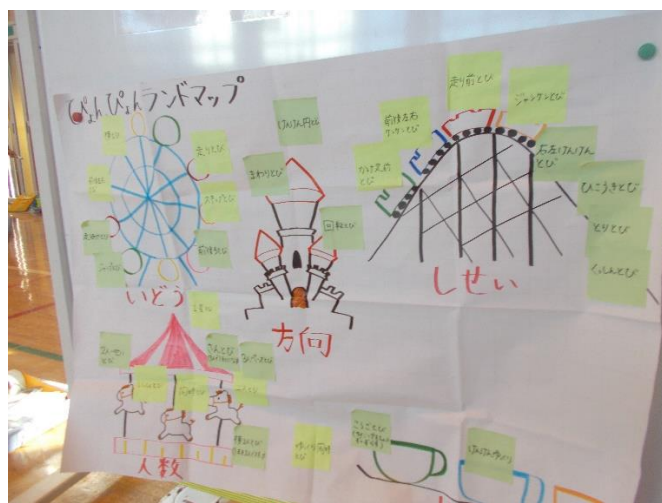


令和5年1月26日(木) 校内研究 話題提供授業と協議

3年生 体育科



3年生の体育科の学習では、体育館で体づくり領域、多様な動きをつくる運動の「用具(短縄)を操作する運動」の学習を行いました。主となる運動の前に、4種類のコーナーで短縄を使った様々動きに取り組みました。それぞれのコーナーのテーマに沿って、積極的に活動する児童の姿が見られました。本時は「短縄を使ったいろいろな動きを伝えよう」をめあてに、個人やペアでやってみたい動きに取り組む「やってみタイム」、友達の工夫した動きを見る「みつけタイム」、今回取り組んだ動きをグループで伝えあい取り組む「はなしタイム」の3つの活動で学習を進めました。特にペアやトリオでの取り組みが多く見られ、「次は片足で跳んでみようよ」「せいの、で合わせてみようよ」などお互いに声を掛け合いながら友達と楽しく様々な動きに取り組んでいました。「はなしタイム」では、お互いに取り組んだ動きを紹介しそれに取り組む、さらに発展させた動きを考えるグループも見られました。

協議会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、体育館で距離を確保しつつ実施しました。協議会后、講師の先生より、本日の授業の成果や課題についてご指導いただきました。先生からは「グループでの活動から集団での学びを実感できる指導を」という大きな課題をいただきました。後半では短縄を使った実技研修を通して課題解決に向けてのヒントもいただきました。今年度の話題提供授業も今回で最後となるので、先生からいただいたご指導を来年度の学びへと生かしていきたいと思ひます。